

## 平成 29 年度中学生読書サポーター養成講座報告

- ◆講座の目的 図書館の役割や読書の楽しさ・大切さを学び、それを友だちや家族など周囲の人に伝える活動をする「読書サポーター」になることを目指します。
- ◆参加対象者 市立中学校の図書(文化)委員会の委員長 13名
- ◆日時・場所 平成29年8月2日(水) 9:40~15:50 宗像ユリックス 展示室1・2
- ◆講座内容

### 開講式

#### ① 取り組みの発表・情報交換

各校の一学期の取り組みを発表。他校の生徒がその発表に対しての質問等を行った。



#### ② 編集者とのフリートーク

梓書院の前田司さんを招いてのフリートーク。

『海の民宗像』が出来るまでの詳しい話や“編集者”という仕事についての説明を聞くことができた。



#### ③ 本の紹介文を書こう

本の良さ、楽しさを人に伝える手段としての“本の紹介文”の書き方を、司書が説明。その後、各自が選んでいた本で実際に紹介文を作成した。

#### ④ 掘り出し本作り

メッセージカードを作成後、本とメッセージカードを英字新聞で包装。包装された本は、宗像ユリックス図書館で展示、貸出を行った。仮称としていた“推し本”を、話し合いの結果“掘り出し本”と決定した。



### 閉講式

#### ◆中学生読書サポーターの今後について

読書サポーターは、この講座で体験したことを参考に、各学校で読書を広める活動を行います。そして、活動報告書を12月22日(金)までに提出する予定。

#### ◆講座の感想(生徒アンケートから抜粋)

- ・新しい取り組みを知ることができた。
- ・他の中学校を参考にしてみたいと思いました。
- ・編集者の仕事や本を作るための流れなど、今まで知らなかったことを知ることができた。
- ・短い文で「この本読みたい！！」と思ってもらえるように書くのは難しかったけど、まとめることができてうれしかった。
- ・読みたいと思わせるように、色と文を工夫して作ることができた。
- ・読書サポーターとして、良い図書室をつくっていくために、もっと本の宣伝をしていきたい。
- ・11月の読書月間に、できそうなイベントのアイデアをもらって、いい体験ができた。



はやみねかおるさんから贈られた色紙を持って写真撮影